キャラクター名
志津　エイプリル（しづ-）

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー エンジェルハィロゥ	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校2年生
オプショナル		年齢	17	性別	女
覚醒	死	衝動	憎悪	初期侵食率	36 %
出自	親の理解	経験	闘いの日々	邂逅	恩人：山崎王牙

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	5	1	2			8
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	24
行動値	18
(非装備時)	18
戦闘移動	23
全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	9		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
曖昧模糊のエゴ	ＲＣ	11r+9		9+10		侵食9/攻撃力19/コンセ+光の手+ブラッドスパイク+主の右腕/範囲（選択）/ラウンド1回
@100-	ＲＣ	14r+9		12+12		攻撃力24/範囲（選択）/ラウンド1回
		0				
↓超侵蝕使用		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ストレンジフェイズ	
造血剤	
コネ：UGN幹部	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
超侵蝕	P	N		
山崎王牙	P　信頼	N　悔悟		
シナリオ：永見孝三	P　遺志	N　悔悟		
今脇ミサノ	P　連帯感	N　憐憫		
ゴイッショしてる人たち	P　連帯感	N　不安		
バンダースナッチ	P　執着	N　敵愾心		
永見昴	P　同情	N　不安		

最大財産P:　4	残り財産P：　3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ：エンジェルハィロゥ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv（下限3）								
ブラッドスパイク	3	3	メジャー	至近	範囲（選択）	RC	-	
効果：攻撃力+[Lv*3]の射撃攻撃/HPを3点消費/1ラウンド1回								
光の手	1	2	メジャー/リアクション	-	-	RC	-	
効果：組み合わせた判定を【感覚】で判定								
主の右腕	5	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：攻撃力+[Lv*2]								
ミスディレクション	3	5	オート	視界	単体	-	-	
効果 :対象が行う「対象：範囲」、「対象：範囲（選択）」攻撃の判定が行われる直前に使用/その攻撃の対象を単体に変更/対象は改めて選択させる/1シナリオLv回								
日常の代行者	★	-	常時	効果参照	効果参照	自動成功	-	
効果：自分の代わりに学校や会社に行ったり、家事や役所の手続き、公共料金の支払いなどを行う専用の従者がいることを表す								
真昼の星	★	-	メジャー	至近	自身	自動成功	-	
効果：視覚を極限まで拡大し、望遠鏡のような視覚を得る								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

志津 エイプリル（Shizu April）
イギリス人を母に持つ女子高生。

そこには「日本人ともイギリス人とも言えない」自分がいた。
日本語も英語も中途半端。自己を確立できないまま他者の評価に振り回されてちぐはぐな人生を送ってきた。
ある日なんの前触れもなく死にたくなり、自殺を試みて一度死亡したが、
オーヴァードとして覚醒したことにより一命を取り留めた。

ＵＧＮへ所属するようになった後も、
「自分が人間なのか化け物なのか分からない」「これは偽りの命に過ぎない」として自分の命を顧みず戦いに明け暮れていた。
…が、王牙とコンビを組んでからはかなり自重している。
彼女にとって、彼は他の何物でもない自分を見てくれる、大事な相棒である。

苦手な教科は国語と英語。自分の曖昧さを再確認させられるから。
好きな教科は数学。数式なら言葉がなくても通じ合えるから。
言葉にあまり不自由しなくなった今でも人と話すのはあまり得意ではないが、最近はコミュニケーションを頑張っている。

両親は健在であり、娘がオーヴァードとして覚醒したことも知っている。
愛されていないと思っていたが病院で目を覚ました時にひどく泣かれたため、
家にいるのが気まずくなってしまい、結局ＵＧＮにいる時間の方が多い。

戦闘では、常人よりもやや冷たい血液と光をぶちまけながら敵に突進していく捨て身のスタイル。